

正 誤 表 (2021年9月7日現在)

「あみだくじ方式で答えを選んで、線をつなぐ解剖学問題 共通問題編 2021版」に、下記の誤りが見つかりました。深くお詫びし、訂正いたします。なお、影響が大きい訂正は、整理番号の背景を灰色にしてあります。

整理番号	ページ	訂正箇所	誤り	正しい記述	変更点
1	56	問題 137-2c	長さ約10cm、太さ約2.0~2.5cm	長さ約10~12cm、太さ約2.0~2.5cm	長さ約10cmを約10~12cmに
2	126	正答例 107	1a2d3d3c	1a2d3d4c	3cを4cに
3	131	アドレナリン	198-2a・195-4a・198-2a	195-4a・198-2a	重複した198-2aを削除
4	132	一次卵母細胞(卵母細胞)	206-2b(卵胞)、207-2c(原始・一次卵胞)	206-2b・207-2c(卵胞)	(原始・一次卵胞)を削除
5	134	遠位尿細管	190-3b(バソプレッシン)	190-3b(ADH)	バソプレッシンをADHに
6	134	遠位尿細管曲部	188-4d・190-3b(バソプレッシン)	188-3d・190-3b(ADH)	4dを3dに、バソプレッシンをADHに
7	134	横紋	横紋、 おうもん	横紋筋、 おうもんきん	筋、 きんを追加
8	134	オッディの括約筋	168-2参考	167-2参考	168を167に
9	136	下顎骨	顎舌骨筋、オトガイ舌骨筋)	顎舌骨筋)	重複したオトガイ舌骨筋を削除
10	136	下垂体後葉	190-2cd	190-2ad	2cdを2adに
11	136	ガストリン	152-4c	152-5c	4cを5cに
12	137	カルシウム	48-1d	48-4b	1dを4bに
13	137	カルシウムイオン(Ca ²⁺)	139-1d	39-1d	139を39に
14	137	眼瞼	262-3c	262-2c	3cを2cに
15	138	間脳	232-2b(中脳)	削除	削除
16	138	キラーT細胞(細胞傷害性T細胞)	131-2d(IV型アレルギー反応)	削除	削除
17	139	胸郭	93-5bc(内・外肋間筋)	93-3bc(内・外肋間筋)	5bcを3bcに
18	143	後柱(後角)	255255-3abc上	255-3abcd上	255を削除し、dを追加
19	143	後頭骨	69-4a	69-2a	4aを2aに
20	144	細胞傷害性T細胞(キラーT細)	131-2d(IV型アレルギー反応)	削除	削除
21	144	左心室	104-2ab(大動脈弁、三尖弁)	104-2ab(大動脈弁、僧帽弁)	三尖弁を僧帽弁に
22	147	消化管	266-5a(迷走神経)	266-5b(迷走神経)	5aを5bに
23	149	食道	132-4e	132-3d	4eを3dに
24	150	腎臓	198-188-1e	198-1e	188-を削除
25	154	前立腺	203-4d(射精管)	203-2d(射精管)	4dを2dに
26	155	大十二指腸乳頭	167-4c下	167-4a下参考	4cを4aと参考に
27	156	単球(マクロファージ)	単球(マクロファージ)	単球(マクロファージを削除)	マクロファージを削除。単球が血管から出てマクロファージになる。
28	156	緻密骨(緻密質)	69-1c	49-1c	69を49に
29	159	頭蓋冠	70-1c	70-1d	1cを1dに
30	159	頭蓋腔	70-1a	70-1b	1aを1bに
31	161	尿道	20-4d(移行上皮)	削除	削除
32	161	脳	70-1b	70-2b	1bを2bに

整理 番号	ペー ジ	訂正箇所	誤り	正しい記述	変更点
33	161	脳	232・232	232・233	232を233に
34	163	脾臓	125-2d	126-2d	125を126に
35	54	問題 132-5a	射精管	射精管	管を管に
36	83	問題 202-3d	精管膨大部	精管膨大部	管を管に
37	83	問題 203-1b2b	射精管	射精管	管を管に
38	103	問題 250-4a	直洞	直静脈洞	静脈 を追加
39	103	問題 250-4a	横洞	横静脈洞	静脈 を追加
40	105	問題 255 参考	上半身（上肢と体幹上部）からの深部感覚・・・延髄の後索核で	上半身（上肢と体幹上部）からの自覚できない深部感覚・・・延髄の後索核付近（副楔状束核）で	自覚できないと 付近（副楔状束核）を追加
41	146	射精管	射精管	射精管	管を管に
42	152	精囊	203-2d（射精管）	203-2d（射精管）	管を管に
43	154	前立腺	203-4d（射精管）	203-2d（射精管）	管を管に
以上					

正 誤 表 (2021年9月7日現在)

「あみだくじ方式で答えを選んで、線をつなぐ解剖学問題 リハビリ関連追加問題編 2021版」に、下記の誤りが見つかりました。深くお詫びし、訂正いたします。なお、比較的影響が大きい訂正は、整理番号の背景を灰色にしてあります。

整理番号	ページ	訂正箇所	誤り	正しい記述	変更点
1	54	問題 150-1d	坐骨結節の後上部	坐骨結節の上部	後を削除
2	55	問題 157-2c	坐骨結節 (後上部)	坐骨結節 (上部)	後を削除
3	168	正答例 372	1c2b3a4c4d	1c2b3a4c5d	4dを5dに
4	171	回旋筋群 (股関節)	253~255: 梨状筋、梨状筋、上双子筋・・・	253~255: 梨状筋、上双子筋・・・	重複した梨状筋を削除
5	172	外側広筋 (作用)	256-6b	256-6bcd	cdを追加
6	172	外側広筋 (神経)	256-6b	256-6bcd	cdを追加
7	172	外側上顆 (大腿骨)	164-1a2b3a (起始、	164-1a2c3a (起始、	2bを2cに
8	172	外側足底神経支配筋	(足)	(足)、(短母趾屈筋の一部)	支配筋に、(短母趾屈筋の一部)を追加
9	175	関節半月	81膝関節 (図A)	81膝関節	(図A)を削除
10	176	小指の基節骨	133-・・・ (停止、図のA)	(停止、図のE)	AをEに
11	176	胸骨舌骨筋	296-1b2b3a4ab5bcd	296-1b2b3a4a5bcd	4abのbを削除
12	176	胸骨舌骨筋 (作用)	296-4ab	296-4a	4abのbを削除
13	180	肩甲舌骨筋	296-1a2d3c4ab5bcd	296-1a2d3c4b5bcd	4abのaを削除
14	180	肩甲舌骨筋 (作用)	296-4ab	296-4b	4abのaを削除
15	183	股関節の前の筋群	213-1b2b3a4c5ab	213-1b2b3a4c5b	5abのaを削除
16	183	坐骨結節 (後上部)	坐骨結節 (後上部)	坐骨結節 (上部)	後を削除
17	184	膝窩筋 (作用)	262-6c	262-5c	6cを5cに
18	184	膝窩筋 (神経)	262-7a	262-6a	7aを6aに
19	187	小指外転筋	133-1a2c3ab4b (起始・停止、図のB)	133-1a2c3ab4b (起始・停止、図のG)	BをGに
20	188	小指対立筋	133-1c2ab3c4c (起始・停止、図のC)	(起始・停止、図のH)	CをHに
21	188	上前腸骨棘	314-1a2ac3bc・1b2ac3bc (起始、図のA・B)	314-1a2ac3b・314-1b2ac3c (起始、図のD・E)	3bcのcを削除、314-を挿入、次の3bcのbを削除、A・BをD・Eに
22	188	掌側骨間筋	127-1a2b3a4b5b	127-1a2b3a4b5a	5bを5aに
23	193	足底方形筋 (作用)	266-6b	266-5b	6bを5bに
24	193	足底方形筋 (神経)	266-6b	266-5b	6bを5bに
25	193	側頭骨	11-1a2a3b4d5b	11-1a2b3a4a5b	2a3b4dを2b3a4aに
26	194	小指の基節骨	(停止、図のB)・133-1b2ab3ab4a (停止、図のA)	(停止、図のG)・133-1b2ab3ab4a (停止、図のE)	BをGに、AをEに
27	194	第1~5中手骨	127-1b2a3b4a5a	127-1b2a3b4a5b	5aを5bに
28	195	第2・4・5中手骨	127-1a2b3a4b5b	127-1a2b3a4b5a	5bを5aに
29	196	大胸筋 (停止)	234-1a2b3a4c5d6d7ab	234-4c	4c以外を削除
30	196	大結節稜	109-1b2d3c	108-1a2d3c	109を108に、1bを1aに
31	196	第3腓骨筋 (作用)	262-6d	262-5d	6dを5dに

整理 番号	ペー ジ	訂正箇所	誤り	正しい記述	変更点
32	196	第3腓骨筋（神経）	262-7b	262-6b	7bを6bに
33	197	大腿骨（内側上顆）	156-1c2b・156-1d2c （起始）	156-1c2b（起始）、 156-1d2c（停止）	停止を追加して、起始 と分離
34	197	大腿前面の筋群	213-1a2d3d4a5ab	213-1a2d3d4a5a	5abのbを削除
35	197	大腿二頭筋（短頭の起 始）	164-1d2ab3c	164-1d2b3c	2abのaを削除
36	199	短趾屈筋（作用）	266-6a	266-5a	6aを5aに
37	199	短趾屈筋（神経）	266-6a	266-5a	6aを5aに
38	199	短小指屈筋	133-1b2ab3ab4a（起 始・停止、図のA）	133-1b2ab3ab4a（起 始・停止、図のE）	AをEに
39	199	短腓骨筋（作用）	262-6b	262-5b	6bを5bに
40	199	短腓骨筋（神経）	262-7cd	262-6cd	7cdを6cdに
41	200	短母指外転筋	247- 1a2c3d4ab5b6a7ac	247-1a2c3d4a5a6ac	4ab5b6a7acを 4a5a6acに
42	200	短母指外転筋（停止）	247-4ab	247-4b	4abのaを削除
43	200	短母指外転筋（作用）	247-6a	247-5a	6aを5aに
44	200	短母指外転筋（神経）	247-7ac	247-6ac	7acを6acに
45	200	短母指屈筋	247- 1b2d3c4ab5a6c7b	247-1b2d3c4b5c6b	4ab5a6c7bを 4b5c6bに
46	200	短母指屈筋（停止）	247-4ab	247-4b	4abのaを削除
47	200	短母指屈筋（作用）	247-6c	247-5c	6cを5cに
48	200	短母指屈筋（神経）	247-7b	247-6b	7bを6bに
49	200	短母趾伸筋	384-1d2cd3e4bc	384-1d2cd3e4c	4bcのbを削除
50	200	恥骨下枝（恥骨の前下 部）	317-1b2b3d（起始、前 面図のE）	前面図のK）	EをKに
51	200	恥骨下枝、坐骨枝、 坐骨結節	317-1c2d3c（起始、前 面図のF）	317-1c2d3c（起始、前 面図のH）	FをHに
52	201	恥骨櫛	314-1c2b3a（起始、図 のC）	314-1c2b3a（起始、図 のF）	CをFに
53	201	恥骨体（恥骨結節の下 方）	317-1a2c3b（起始、図 のD）	317-1a2c3b（起始、図 のJ）	DをJに
54	202	第1～5中手骨	127-1b2a3b4a5a	127-1b2a3b4a5b	5aを5bに
55	202	第2・4・5中手骨	127-1a2b3a4b5b	127-1a2b3a4b5a	5bを5aに
56	203	虫様筋（足） 虫様筋（作用）	266-6e	266-5e	6eを5eに
57	203	虫様筋（足） 虫様筋（神経）	266-6e	266-5e	6eを5eに
58	203	腸骨翼の外側 後部	312-1b2d3b（起始、図 のB）	312-1b2d3b（起始、図 のF）	BをFに
59	203	腸骨下腹神経	222-1d2cd（支配筋）	222-1d2c（支配筋）	2cdのdを削除
60	204	長内転筋（停止）	164-1c2ab3d（図のD）	164-1c2a3d（図のD）	2abのbを削除
61	204	長腓骨筋（作用）	262-6a	262-5a	6aを5aに
62	204	長腓骨筋（神経）	262-7cd	262-6cd	7cdを6cdに
63	205	長母趾伸筋	384-1b2a3d4bc・	384-1b2a3d4b・	4bcのcを削除
64	205	腸腰筋	・腸骨筋250- 1a2a3ab4bd5c	・腸骨筋378- 1a2a3ab4bd5c	3行目右側の250を 378に
65	206	底側骨間筋（作用）	266-6c	266-5c	6cを5cに
66	206	底側骨間筋（神経）	266-6c	266-5c	6cを5cに

整理 番号	ペー ジ	訂正箇所	誤り	正しい記述	変更点
67	209	軟口蓋	291-1d2a3a4d5d (口蓋舌筋、 292-1a2c (上咽頭収縮筋)、	291-1d2a3a4cd5d (口蓋舌筋、 292-1a2c3b4c (上咽頭収縮筋)、	4dにcを追加してを4cdに、 1a2cに3b4cを追加
68	210	背側骨間筋 (手)	127-1b2a3b4a5a (説明、図A)	127-1b2a3b4a5b (説明、図A)	5aを5bに
69	210	背側骨間筋 (足) 背側骨間筋 (作用)	266-6d	266-5d	6dを5dに
70	210	背側骨間筋 (神経)	266-6d	266-5d	6dを5dに
71	211	腓骨筋群	218-3b (下腿外側の筋群)	218-1b2a3b4b	3b (下腿外側の筋群)を1b2a3b4bに
72	211	膝関節	262-参考 (膝窩筋の作用)、 ひじかんせつ	262-5c参考 (膝窩筋の作用)、 ひざかんせつ	5cを追加、 ひじをひざに
73	211	肘関節の関節と靭帯	78-1c2b3a4b4d	78-1c2b3a4b5d	4d4bを4d5bに
74	212	閉鎖膜の外側、閉鎖膜周囲の恥骨と坐骨	317-1d2a3a (起始、前面図のG)	317-1d2a3a (起始、前面図のA)	GをAに
75	212	方形回内筋	372-1c2b3a4c4d・	372-1c2b3a4c5d・	4c4dを4c5dに
76	212	縫工筋	354-1c2e3c4d5e (説明)	354-1c2ae3c4d5e (説明)	2eにaを追加して2aeに
77	213	母指対立筋	247-1c2a3b4c5d6d7ac	247-1c2a3b4c5d6ac	6d7acを6acに
78	213	母指対立筋	(起始)	132-1c2d3d4c (起始)	抜けた部分を追加
79	213	母指対立筋 (作用)	247-6d	247-5d	6dを5dに
80	213	母指対立筋 (神経)	247-7ac	247-6ac	7acを6acに
81	213	母指内転筋	247-1d2b3a4d5c6b7d	247-1d2b3a4d5b6d	5c6b7dを5b6dに
82	213	母指内転筋 (作用)	247-6b	247-5b	6bを5bに
83	213	母指内転筋 (神経)	247-7d	247-6d	7bを6bに
84	213	母指の骨	41-1b2b3a4c (中節骨なし、図のC)	削除	削除
85	213	足趾の骨	足趾の骨	母趾の骨	足趾を母趾に
86	213	足趾の骨	70-1b2a3c4b5d6c7d (説明)、187~189 (基節骨、中節骨、末節骨) (起始・停止)	削除	削除
87	214	第2~5趾の末節骨底	・263-1d2a3a4d5b6d (停止)	・263-1d2a3a4d5d (停止)	5b6dを5dに
88	214	有鉤骨	133-1b2ab3ab4a (起始、図のA)、133-1c2ab3c4c (起始、図のC)	133-1b2ab3ab4a (起始、図のE)、133-1c2ab3c4c (起始、図のH)	AをEに、 CをHに
89	215	第1肋骨	233-1b2d3d4ab5bc6a・ 1c2a3c4ab5bc6d (停止)	233-1b2d3d4ab5bc6a・ 233-1c2a3c4ab5bc6d (停止)	233を追加して明確にした。
90	54 問題	152の左の図	前仙骨孔が5対あるように見える。	前仙骨孔は4対	前仙骨孔を5対から4対に減らす。
91	62 問題	182の右図 (下)	図の説明が問題182用	図の説明を、問題182、183用	183を追加
92	93 問題	247-4d	・・・撓側と橈側	・・・橈側と撓側	撓を橈に
93	159 問題	390-参考	・・・からの深部感覚を・・・後索核 (副楔状束核)	・・・からの意識に上らない深部感覚を・・・後索核付近 (副楔状束核)	意識に上らないと付近を追加

以上